

とっとり健康づくり大使の佐々木えるざさんらの激励を受けてスタートするウォーカー
=15日、倉吉パークスクエア

● 激励 ●



「第13回SUN-I-N未来ウォーク」(NPO法人未来、新日本海新聞社など主催)が15、16の両日、倉吉パークスクエアを主会場に鳥取県中部一円で行了された。大会には韓国や全国各地からの参加者も含む2653人が参加し、3㎞から40㎞までの10のコースでウォーキングを楽しんだ。初日は雨、最終日は蒸し暑さに見舞われたが、参加者は東郷池や倉吉市の白壁土蔵群、打吹山、旧国鉄倉吉線跡地、北栄町のコナン通りなどの景色を楽しみながら歩いた。2日間の様子を写真で追った。

平成
25.6.20



● 雨もよし ●

雨の中、景観を楽しみながら歩くウォーカーたち。15日、倉吉市の白壁土蔵群



雨だった、暑かった

楽しかった

● 体調万全 ●



出発前にメディカルチェックを受ける参加者。体調を知ること無理なくウォーキングできる
=15日、倉吉パークスクエア「雨もよし」



● ほっと一息 ●

歩いた疲れを三朝温泉の湯を使った特設の足湯で癒やす参加者。16日、倉吉パークスクエア